

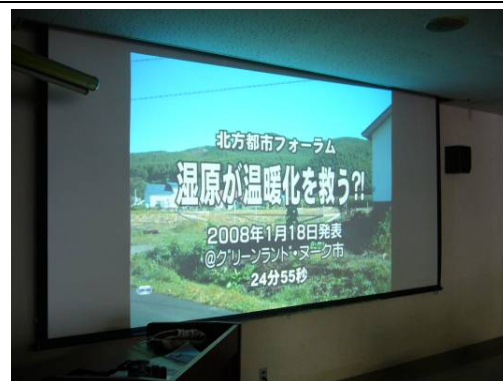
## 平成21年度ふれあい行事開催報告

行事名	「世界湿地の日記念イベント～雪のサロベツ原野を歩こう！～」
主催（後援）	サロベツネイチャーゲームの会、環境省稚内自然保護官事務所
開催日	2010年2月7日（日） 9:30～15:00
場所	屋外活動：豊富町西豊富、屋内活動：豊富町町民センター
参加者	参加者 18名、スタッフ 9名
行事の概況	<p>屋内活動では、各自の背中に動物の絵をぶらさげ（本人にはそれが何であるか分からない）、近くの人にヒントを引き出す質問をして動物名を当てるゲームなどいくつかのネイチャーゲームを行った。また、気候変動に伴う雪の変化をイメージしながら雪の結晶の切り絵をした他、サロベツに生息するエゾフクロウの翼や足の標本を観察も行った。さらに研究者による湿原研究をもとに制作されたDVDを鑑賞し、湿原が温暖化を抑えるのに重要な役割を担っていることなどを学んだ。</p> <p>昼食には、サロベツ原野でも近年増加しているエゾシカをつかったシカ肉カレーがふるまわれた。</p> <p>屋外活動では、昭和初期に行われた下エベコロベツ川の切り替え工事の現場をスキーで歩いて見学し、サロベツ湿原の環境の変遷について考えた。</p>

### <活動の様子>



ネイチャーゲームの一場面（エゾフクロウの羽を観察）



DVD鑑賞（テーマ：湿原が温暖化を救う）



お昼に食べたエゾシカ肉カレー



歩くスキーで林内を散策